

建設コープおおさか

〒550-0012 大阪府大阪市西区立売堀 1-8-9
http://www.kensetu-co-op.com 電話:06-6533-1675

令和4年度建築物省エネ法等の改正

<政府全体>

2050年カーボンニュートラルの実現(2020年10月菅総理表明)



2030年温室効果ガス排出量46%削減(2013年度比)を目指す。

(2021年4月気候変動サミットで宣言)

<住宅・建築物分野>

【2050年】**ストック平均**で、ZEH・ZEB水準の省エネ性能の確保を目指す

(エネルギー基本計画(2021年10月閣議決定))



【2030年】**新築**について、ZEH・ZEB水準の省エネ性能の確保を目指す

(エネルギー基本計画(2021年10月閣議決定))



抜本的な取組みの強化が必要不可欠

建築物省エネ法改正(2022年公布)

建築物省エネの改正

・省エネ性能の底上げ

全ての**新築住宅・非住宅**に省エネ基準適合を義務付け(2025年4月予定)

※建築確認の中で、構造安全規制等の適合性審査と一体的に実施

※中小工務店や審査側の体制整備等に配慮して十分な準備期間を確保しつつ、2025年度までに施行する

	現行		改正	
	非住宅	住宅	非住宅	住宅
大規模 (2,000㎡以上)	適合義務	届出義務	適合義務	適合義務
中規模	適合義務	届出義務	適合義務	適合義務
小規模 (300㎡未満)	説明義務	説明義務	適合義務	適合義務



・より高い省エネ性能への誘導

- ① 誘導基準の強化(2022年10月)
低炭素建築物認定・長期優良住宅認定等【省令・告示改正】
一次エネルギー消費量基準等を強化【2022年10月】
- ② 住宅トップランナー制度の対象拡充(2023年4月)
【現行】建売戸建・注文戸建・賃貸アパート
【改正】分譲マンションを追加【2023年】
- ③ 省エネ性能表示の推進(2024年4月予定)
・販売・賃貸の広告等に省エネ性能を**表示する方法**等を国が告示
・必要に応じ、**勧告・公表・命令**



11月行事報告

理事会は開催なし



建設コープの
QRコードです

「大阪府からのお願い」

新型コロナウイルス感染症拡大防止に
向け対応について
大阪府における新型コロナウイルス
感染症の発生状況について

新型コロナウイルス感染症

年代別感染者数
(12月4日～12月10日)

	男	女	合計
0歳	18	16	34
1～4歳	30	34	64
5～9歳	24	19	43
10代	35	45	80
20代	38	51	89
30代	34	30	64
40代	30	47	77
50代	40	41	81
60代	21	25	46
70代	33	25	58
80代以上	28	31	59
	331	364	695

新型コロナウイルス感染症に**治療薬**について
令和5年10月から窓口負担が生じます
10月以降

医療費の自己負担割合に応じて、上記治療薬の
薬剤費として、以下の窓口負担は

3割の方	9000円
2割の方	6000円
1割の方	3000円

(これを超える部分は公費負担)

長期優良住宅法

(1) 長期優良住宅法の目的

成熟社会の到来や少子高齢化の進展に伴う福祉負担の増大、地球環境問題の深刻化に対応するためにも、今後の住宅政策においては、従来の「作っては壊す」フロー消費型社会から、「いいものを作って、きちんと手入れして、長く大切に使う」というストック活用社会への転換が求められる。これに対するため、長期にわたり良好な状態で使用するための措置が講じられた長期優良住宅である「長期優良住宅」について、その建築及び維持保全に関する計画を認定する制度の創設を柱とする長期優良住宅法（正式名称：長期優良住宅の普及の促進に関する法律）が平成 20 年 12 月に制定されている（平成 21 年 6 月 4 日施行）。

(2) 法律で定められている主な内容

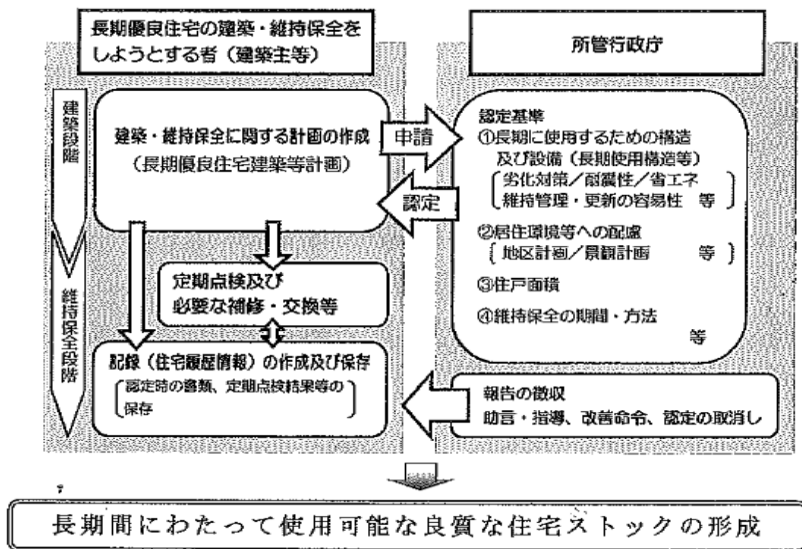
①長期優良住宅の普及の促進に関する基本的な方針

長期優良住宅の普及の促進の意義、長期優良住宅の普及の促進のための施策に関する基本的事項、長期優良住宅建築等計画の認定に関する基本的事項等が定められている。

②長期優良住宅の認定制度

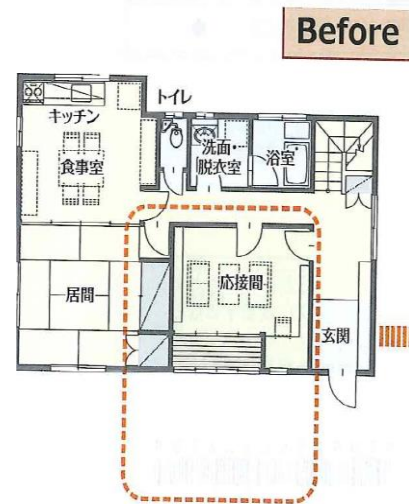
長期優良住宅の認定を受ける場合、建築主等は「長期優良住宅建築等計画」を作成し、住宅の構造及び設備が長期使用構造等であることを説明した「設計内容説明書」等を添えて所管行政に申請し、認定基準に照らして認定を受ける。その後、認定を受けた計画に基づいて住宅を建築し、建築完了後は、計画に基づいたメンテナンスを行い、その記録を作成・保存することが求められている。

令和 3 年の法改正により、住宅性能評価を行う民間機関が住宅性能評価と長期優良住宅の基準の確認を併せて実施できるように認定手続の合理化が図られることになった。



【編集後記】

つい最近から毎週日曜日の朝に、BS で「につぼん縦断こころ旅～とうちゃこ～という番組を見ている。俳優の火野正平がスタッフ 3～4 人と自転車で乗って視聴者からの手紙のエピソードを読み出しの場所に行く番組で、道中では通りすがりの人との会話、昼食はごく普通の食堂、喫茶店で食事又は弁当を購入して外で食べ、雨が降ればカッパを着、地図を見ながら、その場所にたどり着く心温まる番組である。見た後ほのぼのとした気持ちにさせてくれます。



豊かな暮らしのために

子供部屋等の余剰空間を有効活用して、暮らしを安全で豊かなものにしましょう。

- ・子供部屋を納戸や収納庫として使い、主に使う生活空間に置く家財を少なくする。
- ・子供部屋等の余った部屋を趣味や教室などの空間として利用し、家族や友人との交流を楽しめるように、それらの部屋を客間や宿泊室などの空間として利用する。
- ・将来的に LDK に隣接した部屋を寝室とすることを見据えて、その部屋から野外に直接出入りできる動線を確保する。